

令和 8 年度 全国学力・学習状況調査の結果について

【国語科】

1. 調査結果

- 文章や資料を読んで、書き手がどのように工夫して伝えようとしているかに気付くことができる児童が多いです。
- 漢字を文の中で正しく使うことができる児童が多いです。
- △文章を引用するなどして、自分の考えが伝わるように、表し方を工夫して書くことを苦手としている児童が多いです。
- △情報と情報との関係を捉え、図などによって整理された内容を読み取ることを苦手としている児童が多いです。

2. 結果を踏まえた授業改善

- ・文章に対する自分の考えを、根拠となる部分を引用しながら書く時間を確保し、思考力・表現力を高めます。
- ・複数の情報を比較したり、図や表と文章を結び付けて読んだりする活動を取り入れ、情報を整理して捉える力を育てます。
- ・授業の中で意見交換をする時間を確保し、自分と友達の考えを比較することで、互いの考えの相違点を捉えられるようにします。

【算数科】

1. 調査結果

- 図や資料をもとに、時間や数量を正しく計算することができる児童が多いです。
- 整数や小数の仕組みを理解し、条件に合う数を考えることができる児童が多いです。
- グラフや表から、必要な数値やおよその割合を読み取ることができる児童が多いです。
- △図形を構成する要素や性質について、正しく理解することを苦手としている児童が多いです。
- △伴って変わる二つの数量の関係や、資料をもとにした数量の関係を、式や言葉を用いて記述することを苦手としている児童が多いです。

2. 結果を踏まえた授業改善

- ・図形を構成する要素（辺・面・体積など）に着目し、具体物や図を用いながら、性質や求め方を捉える活動を充実させます。
- ・伴って変わる二つの数量の関係を表や式に表したり、言葉で説明したりする時間を確保し、思考の過程を言語化する力を育てます。
- ・どのようにして答えを求めたのかを式や言葉を用いて説明したり、友達が考えた式について説明したりする活動を行い、筋道を立てて考える力を伸ばします。